

注意

この情報は昨年度の入試情報です。

2012年度

龍谷大学

再入学試験要項

(外国人留学生対象再入学試験を含む)

目 次

入学試験要項

再入学試験	2
外国人留学生対象再入学試験	4

共通事項

授業料等返還制度	7
学費・諸会費	8、9
私費外国人留学生学費減免制度・奨学金制度	10、11
各学部・研究科連絡先一覧	12
2012年度再入学試験入試区分コード一覧表	13

再入学試験

※外国人留学生は、2012年2月18日(土)実施の再入学試験に出願することは出来ません。4ページ記載の2011年11月26日(土)に実施する外国人留学生対象再入学試験に出願してください。

出願資格

龍谷大学を中途退学、または学費未納により除籍となった者が、再び入学を願い出たときは、その事情を調査のうえ、入学を許可することがあります。

ただし、再入学を願い出るまでの期間が、退学・除籍をした年度を含めて4年以上経過の場合は学科試験を課します。

※1. 以下の学部・学科・専攻は、改編や廃止により学生募集をしていないため、出願できません。

文学部社会科学社会学専攻・社会福祉学専攻、文学研究科社会学専攻・社会福祉学専攻、社会学部社会福祉学科、文学部夜間主コース、経営学部夜間主コース、短期大学部仏教科、短期大学部専攻科仏教専攻・福祉専攻

※2. 経済学部夜間主コース生(2003年度より募集停止)が再入学を希望される場合は、経済学部教務課にご相談ください。

※3. 文学部社会人特別コース生[2010(2011入試)年度より募集停止]が再入学を希望される場合は、文学部教務課にご相談ください。

※4. 法学部政治学科[2010(2011入試)年度より募集停止]に再入学を希望される場合は、法学部教務課にご相談ください。

出願前に、在籍されていた学部または研究科へ再入学試験出願希望の旨を必ずご相談ください。
連絡先は12ページをご覧ください。

出願期間

<学部・短期大学部・大学院・法科大学院>

2012年1月10日(火)~2012年1月20日(金)<締切日消印有効>

出願書類

(1)出願シート(本学所定様式)

(2)志望理由書(本学所定様式)

※いったん提出された出願書類は、返却しません。

出願書類送付先

〒604-8799 日本郵便中京支店留「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛<郵送に限ります。>

※本学所定の封筒にて、簡易書留・速達で郵送してください。

受験料・納入方法

受験料 35,000円

(1)出願シートの振込依頼書に記入の上、金融機関(銀行等)にて、出願期間内に納入してください。

取扱金融機関取納印をもって納入とみなします。受験料領収書は本人控えです。

(2)いったん納入された受験料は、受験意思の表明とみなし、返還しません。

出願資格判定

出願締切後、在籍していた学部または研究科で再入学試験出願資格有無の判定を行います。判定後、出願資格を有すると判断された方には受験票をお送りします。出願資格を有しないと判断された方には、その旨お知らせします。

(出願資格を有しないと判断された場合には、受験料は返還します)

試験日

2012年2月18日(土)

ただし、大学院修士課程 実践真宗学研究科は、2012年2月19日(日)

大学院博士後期課程 文学研究科は、2012年2月21日(火)

試験会場

文学部	文学研究科 実践真宗学研究科	龍谷大学 大宮キャンパス（京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1）
経済学部・経営学部・法学部 政策学部・短期大学部	法学研究科・経済学研究科 経営学研究科・政策学研究科 法科大学院	龍谷大学 深草キャンパス（京都市伏見区深草塚本町67）
理工学部・社会学部 国際文化学部	社会学研究科・理工学研究科 国際文化学研究科	龍谷大学 瀬田キャンパス（大津市瀬田大江町横谷1-5）

試験科目・試験時間

受験票にてお知らせします。

合格発表

2012年2月24日(金)付で、本人に特定記録・速達で通知します。

入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学時までに必要な提出書類や手続方法を通知します。

下記期間内に前期授業料等の入学時納入金（入学申込金：学部・短期大学部・法科大学院200,000円、大学院100,000円を含んでいます）を一括納入してください。

手続期間 2012年2月24日(金)～2012年3月6日(火)

注1. 手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めませんので充分注意してください。

2. 授業料等の学費・諸会費については、8～9ページを参照してください。

3. 入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

4. 納入された入学申込金は返還しません。その他の入学時納入金の返還については「授業料等返還制度」を参照してください。

外国人留学生対象 再入学試験

出願資格

龍谷大学を中途退学、または学費未納により除籍となった外国人留学生が、再び入学を願い出たときは、その事情を調査のうえ、入学を許可することがあります。

ただし、再入学を願い出るまでの期間が、退学・除籍をした年度を含めて4年以上経過の場合は学科試験を課しません。

- ※1. 以下の学部・学科・専攻は、改編や廃止により学生募集をしていないため、出願できません。
文学部社会科学部社会学専攻・社会福祉学専攻、文学研究科社会学専攻・社会福祉学専攻、社会学部社会学専攻
文学部夜間主コース、経営学部夜間主コース、短期大学部仏教科、短期大学部専攻科仏教専攻・福祉専攻
- ※2. 経済学部夜間主コース生（2003年度より募集停止）が再入学を希望される場合は、経済学部教務課にご相談ください。
- ※3. 文学部社会人特別コース生〔2010（2011入試）年度より募集停止〕が再入学を希望される場合は、文学部教務課にご相談ください。
- ※4. 法学部政治学科〔2010（2011入試）年度より募集停止〕が再入学を希望される場合は、法学部教務課にご相談ください。

**出願前に、在籍されていた学部または研究科へ再入学試験出願希望の旨を必ずご相談ください。
連絡先は12ページをご覧ください。**

出願期間

国内居住者 2011年10月13日(木)～2011年10月19日(水)〈締切日消印有効〉

国外居住者 2011年9月20日(火)～2011年9月27日(火)〈締切日必着〉

出願書類 (3)、(4)、(5)、(6)の本学所定用紙を龍谷大学入試部（TEL:075-645-7887）まで請求してください。

(1) 出願シート（本学所定用紙）

(2) 志望理由書（本学所定用紙）

(3) 入学願書（本学所定用紙）

(4) 日本語能力認定書（本学所定用紙）

【学部・短期大学部への再入学の場合】

以下のいずれかに該当する場合は、本学所定用紙の日本語能力認定書ではなく、それぞれの成績通知書等を提出してください。

- 「日本語能力試験」（財団法人日本国際教育支援協会／国際交流基金）1級またはN1の受験者は、「日本語能力試験」1級またはN1の合否結果通知書（コピー不可）を提出してください。
- 経営学部・法学部・政策学部・社会学部・短期大学部出願者で、「日本留学試験」（独立行政法人日本学生支援機構）の『日本語』受験者は、「日本留学試験」『日本語』の成績通知書（コピー可）を提出してください。

【大学院への再入学の場合】

文学研究科出願者は提出不要です。

文学研究科以外の出願者で、以下のいずれかに該当する場合、本学所定用紙の認定書は不要です。

- 「日本語能力試験」（財団法人日本国際教育支援協会／国際交流基金）1級またはN1の受験者は、「日本語能力試験」1級またはN1の合否結果通知書（コピー不可）を提出してください。
- 日本の4年制大学卒業生（2012年3月卒業見込者を含む）

(5) 推薦書（本学所定用紙）

最終出身学校の学校長（学長）または出願者の学力に詳しい教員（日本語学校教員も可）によるものに限り、次の研究科については、以下にしたがってください。

〔文学研究科〕

推薦書を提出する必要はありません。

〔理工学研究科〕

理工学研究科博士後期課程への再入学試験出願者は、必ずしも推薦書を提出する必要はありません。

〔国際文化学研究科〕

修士課程出願者は推薦書を1通提出してください。

博士後期課程出願者は推薦書を2通提出してください（2名の推薦者が必要です）。なお、推薦書は本学所定用紙を1部コピーして使用してください。

(6)健康診断書（本学所定用紙）〈日本国外居住者のみ提出してください〉

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヶ月以内のものに限ります。

(7)外国人登録原票記載事項証明書（市役所（区役所）が発行したもの）

日本国内居住者のみ提出してください。試験実施日において在留期間が有効期限内であるものに限ります。（コピー不可）。

なお、本入試に出願する場合は、(3)、(4)、(5)、(6)の本学所定用紙を龍谷大学入試部（TEL:075-645-7887）まで請求してください。

出願書類送付先

〒604-8799 日本郵便中京支店留「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛〈郵送に限ります。〉

※本学所定の封筒にて、簡易書留・速達で郵送してください。

受験料・納入方法

受験料 35,000円

※日本国内からと日本国外からでは納入方法が異なりますのでご注意ください。必ず指定の方法で納入してください。いったん納入された受験料は、受験意思の表明とみなし返還しません。

◆日本国内から納入の場合

出願シートに記入の上、金融機関（銀行等）窓口にて出願期間以内に納入してください。A～C票は切り離さずに金融機関へ持参してください。A～C票の3カ所に金融機関収納印が押されていることを確認してください。金融機関がC票（振込依頼書）を切り離し、残りA、B票が返却されます。B票（受験料領収書）は大切に保管してください。

◆日本国外から送金の場合

日本国外から送金される場合は、以下の点にご注意ください。

送金にかかる手数料は、すべて依頼人にてご負担いただきます。あなたが送金手続きを行う日本国外の金融機関だけではなく、受け取る側の日本の金融機関でも手数料が必要になります。その金額は国や金融機関によって異なります。したがって、日本への送金額は本学の受験料に日本の金融機関手数料（1,500円程度/送金する金融機関に確認してください）を加算して、送金してください。

送金額に不足がある場合は、不足分が納入されるまで受験票は発行しませんのでご了承ください。また、不足分の納入がなく出願が許可されない場合も、返金はできませんのでくれぐれもご注意ください。

指定口座：三菱東京UFJ銀行京都駅前支店

銀行TEL：075-371-2171

普通預金：口座番号300140

名義：学校法人龍谷大学

Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. Kyotoekimae Branch

Bank Address : 721-1 Higashi-Shiokoji,
Karasuma-Shichijo-Sagaru,
Shimogyo-ku, Kyoto JAPAN 〒600-8216

Bank TEL : +81-75-371-2171

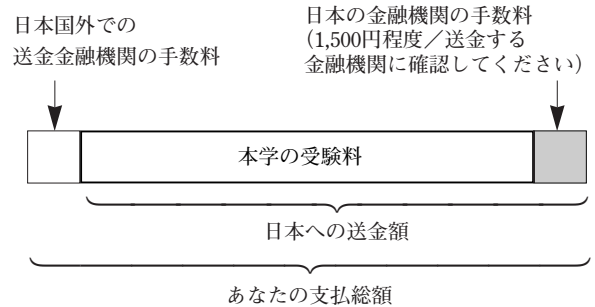
Bank Swift Code : BOTKJP JT

Bank Number : 0005-434

Account Type : Ordinary

Account Number : 0300140

Account Name : Board of Trustees, Ryukoku University



出願資格判定

出願締切後、在籍していた学部または研究科で、再入学試験出願資格有無の判定を行います。判定後、出願資格を有すると判断された方には受験票をお送りします。国外居住者で出願資格を認められた場合は、受験票と短期滞在査証申請用の「受験許可証」を発行します。査証の申請に時間を要する事がありますので、ご注意ください。出願資格を有しないと判断された方には、その旨お知らせします。(出願資格を有しないと判断された場合には、受験料は返還します)

試験日

2011年11月26日(土)

試験会場

文学部	文学研究科 実践真宗学研究科	龍谷大学 深草キャンパス(京都市伏見区深草塚本町67)
経済学部・経営学部・法学部 政策学部・短期大学部	法学研究科・経済学研究科 経営学研究科・政策学研究科 法科大学院	
理工学部・社会学部 国際文化学部	社会学研究科・理工学研究科 国際文化学研究科	龍谷大学 瀬田キャンパス(大津市瀬田大江町横谷1-5)

試験科目・試験時間

受験票にてお知らせします。

合格発表

2011年12月10日(土)付で、本人に特定記録・速達で通知します。

入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学時までに必要な提出書類や手続方法を通知します。

下記期間内に前期授業料等の入学時納入金(学部・短期大学部100,000円、大学院50,000円を含む)を一括納入してください。

手続期間 国内居住者 2011年12月12日(月)～2011年12月16日(金)

国外居住者 2011年12月12日(月)～2011年12月21日(水)

注1. 手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めませんので充分注意してください。

2. 授業料等の学費・諸会費については、8～9ページを参照してください。

3. 入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

4. 納入された入学申込金は返還しません。その他の入学時納入金の返還については「授業料等返還制度」を参照してください。

共 通 事 項

個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記入された個人情報は、受験票発行や可否結果通知等本学入学試験に関わる事項および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用するものです。また、入学試験合格者の氏名・住所は、各学部学会、龍谷大学親和会（保護者会）、龍谷大学学友会（在学生自治会）、龍谷大学校友会（同窓会組織）と共同利用します。以上の4組織以外の第三者に、本人の同意を得ることなく個人情報を提供することはありません。

※本学の個人情報保護への取り組みについては以下のホームページにてご確認ください。

<http://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html>

授業料等返還制度

全ての入学手続完了後、入学を辞退される場合は、**2012年3月31日(土)15:00まで（提出書類必着）**に下記の要領で手続をしてください。所定の手続を完了されると、入学申込金（学部・短期大学部・法科大学院200,000円、大学院100,000円、学部・短大の留学生100,000円、大学院の留学生50,000円）を除く入学時納入金を返還します。

1. 提出書類

「入学辞退届・授業料等返還願」（本学所定用紙＝合格者に発送する「入学ハンドブック」に綴じ込み）

2. 受付番号取得

所定用紙提出前に、入試部に電話をして、受付番号を取得し、書類の所定の場所にその番号を記入してください。受付番号の記入していない書類は受理しません。

3. 提出先

龍谷大学入試部（深草キャンパス）

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 TEL：075-645-7887（ダイヤルイン）

*大宮、瀬田キャンパスでは受付をしていません。

4. 提出方法

郵送の場合は、**2012年3月31日(土)15:00までに到着するよう簡易書留・速達で送付**してください。

持参の場合は、**2012年3月31日(土)15:00までに提出**してください。

*2012年3月31日(土)15:00以降の受付は一切しません。

5. 備考

「入学辞退届・授業料等返還願」を郵送された方には、到着後1～2週間程度で、受理通知を保証人宛に送付します。授業料等の返還金は、2012年4月末日までに指定の銀行口座に振り込みます。

学 費 等

2012年度の学費・諸会費は次のとおりです。(予定)

<学部・短期大学部>

(単位：円)

学部・短大		文・経済・経営 法・政策・国際文化		理 工		社 会		短期大学部	
		1年次	2・3・4年次	1年次	2・3・4年次	1年次	2・3・4年次	1年次	2年次
学 費	入 学 金	—	—	—	—	—	—	—	—
	前期授業料	365,500	365,500	474,500	474,500	365,500	365,500	365,500	365,500
	前期施設費	25,000	125,000	65,000	165,000	25,000	125,000	25,000	125,000
	前期実験実習料	—	—	71,800	71,800	17,950	17,950	17,950	17,950
諸 会 費	前期学友会費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	親和会費	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
入学時納入金		399,500	499,500	620,300	720,300	417,450	517,450	417,450	517,450
学 費	後期授業料	365,500	365,500	474,500	474,500	365,500	365,500	365,500	365,500
	後期施設費	25,000	125,000	65,000	165,000	25,000	125,000	25,000	125,000
	後期実験実習料	—	—	71,800	71,800	17,950	17,950	17,950	17,950
諸 費	後期学友会費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
後期納入金		392,000	492,000	612,800	712,800	409,950	509,950	409,950	509,950
総 計		791,500	991,500	1,233,100	1,433,100	827,400	1,027,400	827,400	1,027,400

- 注1. 学部1年次再入学の場合の施設費は通常250,000円（理工学部は330,000円）ですが、1年次のみ200,000円を減免しています。ただし、既に減免を受けている場合は除きます。
2. 短期大学部1年次再入学の場合の施設費は通常350,000円ですが、1年次のみ300,000円を減免しています。
3. 4年次（短大2年次）に再入学の場合、後期学費納入時に30,000円の校友会費が必要です。
4. 5年次以降（短大3年次以降）および夜間主コースの学費等は別に定めていますので、入試部窓口にてお問い合わせください。
5. 2007年度以降に1年次入学した者が再入学の場合、学会費〔文学部・経済学部・経営学部・理工学部・短期大学部年間3,000円、法学部・政策学部・社会学部・国際文化学部年間4,000円〕が必要です。
6. 諸会費は、学友会、親和会、校友会、学会からの委託徴収金です。

<大学院修士課程>

(単位：円)

研 究 科		文・経済・経営・法・政策・社会・国際文化		理 工		実践真宗学	
		本学出身者	他大学出身者	本学出身者	他大学出身者	本学出身者	他大学出身者
学 費	入 学 金	—	—	—	—	—	—
	前期授業料	181,500	181,500	235,500	235,500	275,000	275,000
	前期施設費	75,000	100,000	105,000	140,000	75,000	100,000
	前期実験実習料	—	—	71,800	71,800	75,000	75,000
諸 会 費	前期院生会費	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	親和会費	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
入学時納入金		264,500	289,500	420,300	455,300	433,000	458,000
学 費	後期授業料	181,500	181,500	235,500	235,500	275,000	275,000
	後期施設費	75,000	100,000	105,000	140,000	75,000	100,000
	後期実験実習料	—	—	71,800	71,800	75,000	75,000
諸 費	後期院生会費	—	—	—	—	—	—
後期納入金		256,500	281,500	412,300	447,300	425,000	450,000
総 計		521,000	571,000	832,600	902,600	858,000	908,000

- 注1. 他大学(学部)出身者で2年次に再入学の場合、後期学費納入時に30,000円の校友会費が必要です。
2. 文学研究科教育学専攻臨床心理学領域に再入学の場合、実験実習料年間100,000円が必要です。
3. 社会人入学試験で入学を許可された場合の学費等は別に定めていますので、入試部窓口にてお問い合わせください。
4. 2007年度以降に入学した者が再入学の場合、学会費〔文学研究科・経済学研究科・経営学研究科・理工学研究科・実践真宗学研究科年間3,000円、法学研究科・政策学研究科・社会学研究科・国際文化学研究科年間4,000円〕が必要です。
5. 諸会費は、院生会、親和会、校友会、学会からの委託徴収金です。

<大学院博士後期課程>

(単位：円)

研 究 科		文・経済・経営・法・政策・社会・国際文化		理 工	
		本学出身者	他大学院出身者	本学出身者	他大学院出身者
学	入 学 金	—	—	—	—
	前 期 授 業 料	181,500	181,500	235,500	235,500
費	前 期 施 設 費	75,000	100,000	105,000	140,000
	前 期 実 験 実 習 料	—	—	71,800	71,800
諸 会 費	前 期 院 生 会 費	1,000	1,000	1,000	1,000
	親 和 会 費	7,000	7,000	7,000	7,000
入 学 時 納 入 金		264,500	289,500	420,300	455,300
学	後 期 授 業 料	181,500	181,500	235,500	235,500
	後 期 施 設 費	75,000	100,000	105,000	140,000
費	後 期 実 験 実 習 料	—	—	71,800	71,800
	後 期 院 生 会 費	—	—	—	—
後 期 納 入 金		256,500	281,500	412,300	447,300
総 計		521,000	571,000	832,600	902,600

- 注1. 他大学院修士課程出身者で3年次に再入学の場合、後期学費納入時に30,000円の校友会費が必要です。
 2. 2007年度以降に入学した者が再入学の場合、学会費〔文学研究科・経済学研究科・経営学研究科・理工学研究科年間3,000円、法学研究科・政策学研究科・社会学研究科・国際文化学研究科年間4,000円〕が必要です。
 3. 諸会費は、院生会、親和会、校友会、学会からの委託徴収金です。

<法科大学院>

(単位：円)

		1・2年次再入学	3年次再入学
学	入 学 金	—	—
	前 期 授 業 料	302,000	650,000
費	前 期 施 設 費	100,000	100,000
	前 期 親 和 会 費	7,000	7,000
入 学 時 納 入 金		409,000	757,000
学	後 期 授 業 料	302,000	650,000
	後 期 施 設 費	100,000	100,000
費	後 期 親 和 会 費	—	—
	後 期 納 入 金	402,000	750,000
総 計		811,000	1,507,000

- 注1. 他大学出身者は、3年次に再入学の場合、後期学費納入時に30,000円の校友会費が必要です。
 2. 2007年度以降に入学した者が再入学の場合、学会費年間4,000円が必要です。
 3. 諸会費は、学会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

奨学金制度について

本学の正規留学生（学部・短期大学部・大学院）を対象とした「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金」ならびに各種民間団体の奨学金について案内します。

1. 「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金」について

龍谷大学では、外国人留学生の経済的困難を緩和するためにこの制度を設けております。

(1)奨学金額（減免方式）

授業料の40%を給付（減免）します。適用希望申請者が入学試験に合格した場合、入学手続に必要な納入金額はすでに学費援助奨学生として適用した学費といたします。

(2)対象となる資格

次の①～③の全ての資格を満たしているものがこの制度を利用できます。

- ①本学の学部、大学院、または短期大学部における正規課程に在籍していること
- ②在留資格が「留学」であること（もしくは「留学」に変更手続を行うこと）
- ③私費外国人留学生であること

(3)申請方法

- ①出願時に外国人留学生入学試験出願シート **A票** の「外国人（留学生）学費援助奨学金」適用申請欄にマークする。
- ②入学後、必要な書類を提出する（合格通知の際に詳しく記載します）。

(4)採用の決定

正しく申請されているか確認の上、入学後に本学奨学委員会にて審議し、学長が決定します。

(5)注意事項

申請にあたっては次のことに同意していることを前提といたします。

- ①申請に虚偽がある場合や正しく申請していない場合、入学後に受給資格を喪失した場合には、同奨学金の減免制度の適用が取り消され、不足分の学費（授業料40%）を追加納入いただきます。
- ②入学後、次のいずれかに該当する場合受給資格を喪失します。
 1. 出席日数等を勘案し、学業成績が不振で成業の見込みがないと認められるもの
 2. 経済的に恵まれていると認められるもの
 3. 留年したもの
 4. 休学中のもの

2. 奨学金制度（2010年度実績）

奨 学 金 名 称		支 給 額	採 用 人 数
龍 谷 大 学	外国人（留学生）特別奨学金	研究科（月額） 65,000円 学 部（月額） 48,000円 別 科（月額） 22,500円	18名 39名 17名
	沼田奨学金	（月 額） 100,000円	6 名
J A S S O	(独)日本学生支援機構 私費外国人留学生学習奨励費	研究科（月額） 65,000円 学 部（月額） 48,000円 別 科（月額） 48,000円	11名 40名 3 名
そ の 他	(財)加藤朝雄国際奨学財団奨学金	研究科（月額） 100,000円	1 名
	(財)京信榊田喜三記念育英会 外国人奨学生	学 部（年額） 500,000円	1 名
	(財)平和中島財団 外国人留学生奨学生	研究科（月額） 120,000円 学 部（月額） 100,000円	1 名 該当者なし
	(財)日本国際教育協会 三菱商事外国人留学生奨学金	研究科（月額） 100,000円 学 部（月額） 100,000円	該当者なし 2 名
	(財)ロータリー米山記念奨学会	研究科（月額） 140,000円 学 部（月額） 100,000円	3 名 2 名
	(財)朝鮮奨学会	博士課程（月額） 70,000円 修士課程（月額） 40,000円 学 部（月額） 25,000円	該当者なし 該当者なし 6 名
	外国人留学生びわこ奨学金	学 部（月額） 20,000円	2 名
	橋本循記念奨学金	学 部（月額） 60,000円	1 名
	平和堂財団外国人留学生育英奨学金	学 部（月額） 50,000円	1 名
	(財)京都市国際交流協会張鳳俊奨学金	学 部（月額） 50,000円	1 名

各学部・研究科連絡先一覧

学部・研究科	電話番号	所在地
文 学 部 文学研究科 実践真宗学研究科	075-343-3317	大宮キャンパス 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1
経 済 学 部 経済学研究科	075-645-7894	深草キャンパス 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
経 営 学 部 経営学研究科	075-645-7895	
法 学 部 法学研究科	075-645-7896	
政 策 学 部 政策学研究科	075-645-2285	
短 期 大 学 部	075-645-7897	
法 科 大 学 院	075-645-2070	
理 工 学 部 理工学研究科	077-543-7730	
社 会 学 部 社会学研究科	077-543-7760	
国 際 文 化 学 部 国際文化学研究科	077-543-7670	

2012年度 再入学試験 入試区分コード一覧表

出願シートの「2. 出願する入試区分に対応するコードを、一つだけ記入してください。」の欄には、以下の該当するコードを記入してください。

1. 学部

出願する学部・学科・専攻		記入するコード	
文学部	真宗学科	11	
	仏教学科	12	
	哲学科	哲学専攻	13
		教育学専攻	14
	史学科	国史学専攻	15
		東洋史学専攻	16
		仏教史学専攻	17
	日本語日本文学科	18	
	英語英米文学科	19	
経済学部	経済学部経済学科 (2005年度以前入学生)	21	
	(2006年度以降入学生で、1・2年次への再入学)	20	
	現代経済学科 (2006年度以降入学生で、3年次以上への再入学)	22	
	国際経済学科 (2006年度以降入学生で、3年次以上への再入学)	23	
経営学部	経営学科	31	
法学部	法律学科	41	
	政治学科	42	
政策学部	政策学科	91	
理工学部	数理情報学科	51	
	電子情報学科	52	
	機械システム工学科	53	
	物質化学科	54	
	情報メディア学科	55	
	環境ソリューション工学科	56	
社会学部	社会学科	61	
	コミュニティマネジメント学科	65	
	地域福祉学科	63	
	臨床福祉学科	64	
国際文化学部	国際文化学科	71	
短期大学部	社会福祉学科	82	
	こども教育学科	83	

2. 大学院 (修士課程・博士後期課程)

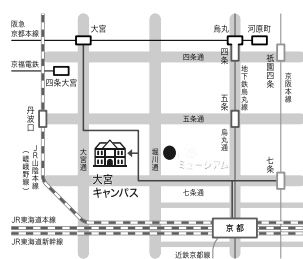
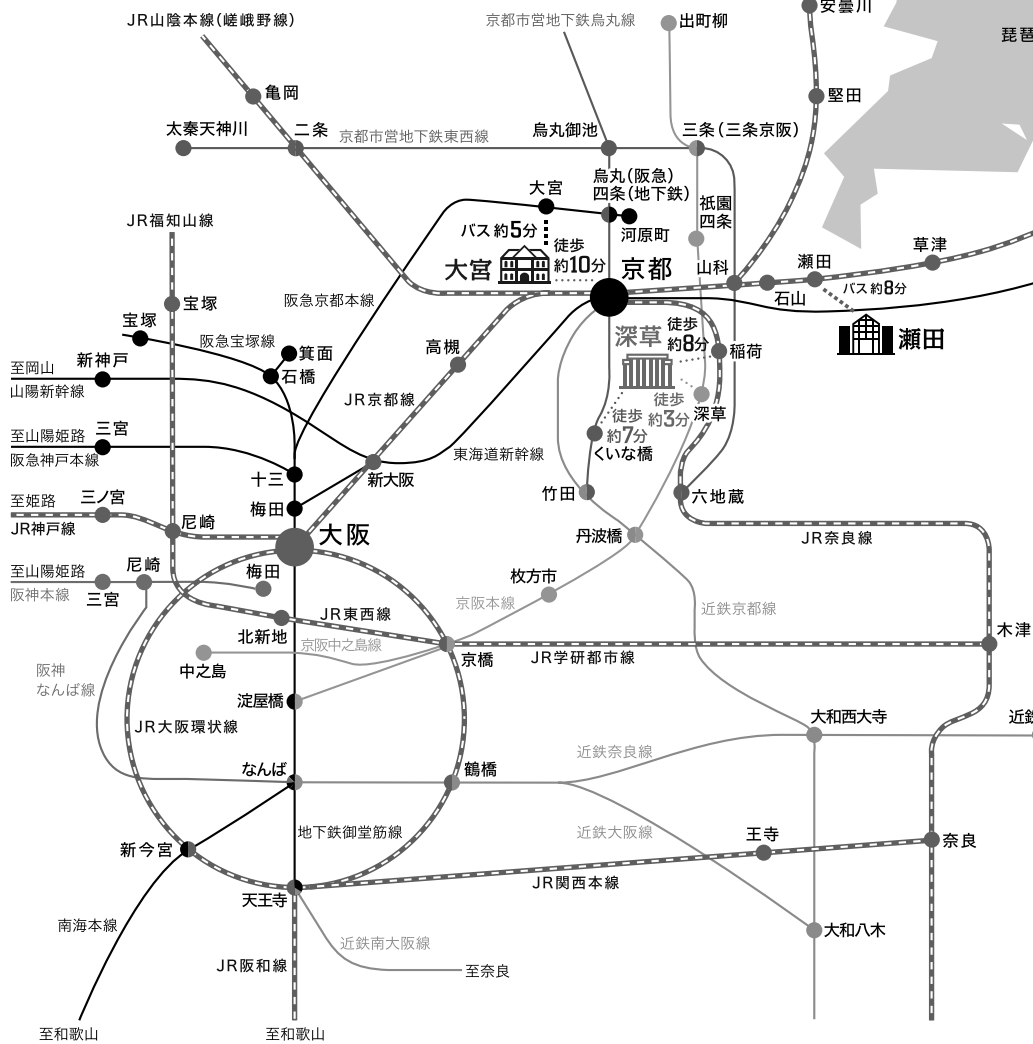
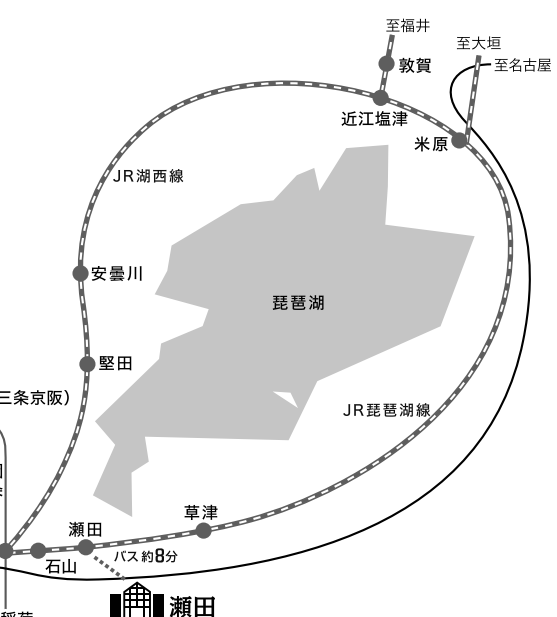
出願する研究科・専攻		記入するコード
文学研究科	真宗学専攻	K1
	仏教学専攻	K2
	哲学専攻	K3
	教育学専攻	K4
	国史学専攻	K5
	東洋史学専攻	K6
	日本語日本文学専攻	K7
	英語英米文学専攻	K8
法学研究科	法律学専攻	L1
経済学研究科	経済学専攻	M1
経営学研究科	経営学専攻	N1
社会学研究科	社会学専攻	O1
	社会福祉学専攻	O2
理工学研究科	数理情報学専攻	P1
	電子情報学専攻	P2
	機械システム工学専攻	P3
	物質化学専攻	P4
	情報メディア学専攻	P5
	環境ソリューション工学専攻	P6
国際文化学研究科	国際文化学専攻	Q1
実践真宗学研究科	実践真宗学専攻	R1
政策学研究科	政策学専攻	S1

3. 法科大学院

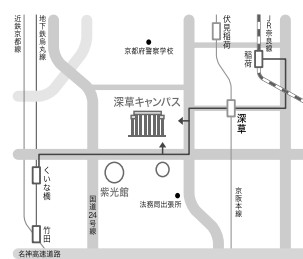
記入するコードU1

アクセス

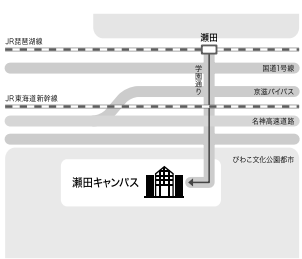
龍谷大学までの経路検索はこちら▼
 龍谷大学 経路検索



Omiya
大宮キャンパス
 ●JR東海道本線・近鉄京都線「京都」駅下車、北西へ徒歩約10分(市バス約3分)
 ●京阪本線「七条」駅下車、西へ徒歩約20分
 ●阪急京都線「大宮」駅下車、南へ徒歩約20分(市バス約5分)



Fukusa
深草キャンパス
 ●JR奈良線「福荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
 ●京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約3分
 ●京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分



Seta
瀬田キャンパス
 ●JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、帝産バス約8分



〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
 TEL:075-645-7887 (入試部ダイヤルイン)
 FAX:075-645-4155

<http://www.ryukoku.ac.jp/>

- 大宮キャンパス**
 - 文学部 / 真宗学科、仏教学科、哲学科 (哲学専攻・教育学専攻)、臨床心理学科※1、歴史学科※2 (日本史学専攻※2・東洋史学専攻・仏教史学専攻)、日本語日本文学科、英語英米文学科
 - 大学院 / 文学研究科
- 深草キャンパス**
 - 文学部 / 真宗学科、仏教学科、哲学科 (哲学専攻・教育学専攻)、臨床心理学科※1、歴史学科※2 (日本史学専攻※2・東洋史学専攻・仏教史学専攻)、日本語日本文学科、英語英米文学科
 - 経済学部 / 現代経済学科、国際経済学科
 - 経営学部 / 経営学科
 - 法学部 / 法律学科、政治学科
 - 政策学部 / 政策学科
 - 短期大学部 / 社会福祉学科、こども教育学科
 - 大学院 / 法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、政策学研究科、法務研究科
- 瀬田キャンパス**
 - 理工学部 / 数理情報学科、電子情報学科、機械システム工学科、物質化学科、情報メディア学科、環境ソリューション工学科
 - 社会学部 / 社会学科、コミュニティマネジメント学科、地域福祉学科、臨床福祉学科
 - 国際文化学部 / 国際文化学科
 - 大学院 / 社会学研究科、理工学研究科、国際文化学研究科

※1 2012年4月開設
 ※2 2012年4月名称変更